

世文製錦

雜一

四

9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

藝文叢錄四卷目錄

游部一

平 初丁
河 六
人 十九
了 廿四
海 八
車 廿八
寢 廿六

風雨 四

言 十

行 廿九

空 四

居 十二

盛 三十

山 五

蒼 廿六

交 廿二



紫文製錦四卷

安藝源稻彦撰

雜一

雲

明石六丁才

さわぐあつしよなみ

雷

賢木五十二才

さわぐあつしよなみ

に。五

末五十九丁ウ

〇 *Handwritten cursive text*

に。

六十一才

〇 *Handwritten cursive text*

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

日

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

印

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

普木坂三丁才

○ 月四十四丁才

○ 月、有_レ居_レ。Dreissigmonat Ding
 er...
 ...
 ...

○ 賢木七十才

○ 賢木、有_レ居_レ。Dreissigmonat Ding
 er...
 ...
 ...
 ...

○ 賢木、有_レ居_レ。Dreissigmonat Ding
 er...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

Handwritten text in a cursive script, possibly representing a name or title.

五

Handwritten text in a cursive script, including a date '早...十五丁' and a location '道...'. The text is written in a highly stylized, flowing manner.

Handwritten text in a cursive script, appearing to be a list or a series of entries.

河

Handwritten text in a cursive script, including a date '口 廿五丁' and a location '道...'. The text is written in a highly stylized, flowing manner.

業は教ふ事。いづれのひに。わきまを。つらねて。おほき。りく。むかひ。を。た。ぬ。り。

徳翁五十一

。ゆめく。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

世の事ごとく
いへん朝の
はきり毎
こと

中。の。岩。は。う。ら。ん。か。る。案。い。う。ま。を。入。り。ま。

む。な。う。ら。洞。く。れ。ん。ん。ん。い。い。と。う。ら。た。ま。よ。

厚丹廿三才

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

。ゆ。め。く。ら。げ。う。ら。妻。戸。井。あ。ま。ひ。り。り。か。も。に。い。ま。い。い。て。ん。ん。の。務。わ。ら。む。さ。り。ま。

口 廿七才

にきくしはつと。後日。はつと。しつと。ひんが
 めい。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが
はつと。しつと。
 つと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 月すみのり。水はつと。ひんが。しつと。ひんが
 めい。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 先。つと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
つと。しつと。
 さらけ。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 せり。

白文
 少。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 あ。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
海舟
 橋。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 ま。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
いんが
 一。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 う。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 せ。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
こわ
 口。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 五。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 十。はつと。しつと。ひんが。しつと。ひんが。しつと。ひんが
 口。

老いしあかしの海はなみだりな
 The former is a sea of tears
 ときよとくはなみだりな海
 小見し人
 四十六タ
 海はあかしの海はなみだりな海
 月さしては近くは来けり遠くは
 みるあかしの海はなみだりな海
 先おしし人

四十六タ
 海はあかしの海はなみだりな海
 月さしては近くは来けり遠くは
 みるあかしの海はなみだりな海
 先おしし人
 海はあかしの海はなみだりな海
 月さしては近くは来けり遠くは
 みるあかしの海はなみだりな海
 先おしし人

海はあかしの海
 月さしては近く
 みるあかしの海

何れも、
わが心、
わが月、

あはれの月。

ワサハトオ

浪打の息。林は風。水はひびく。さう。さう。さう。
燈。かす。ふ。き。る。さ。う。さ。う。さ。う。さ。う。さ。う。さ。う。

宮殿

相つがサ一トク

わが心、わが月、わが心、わが月、わが心、わが月、

池にむしひくもぬもあやうくつらなれ。

若葉廿三ツ

殿よもおうとまんとむつひにほひあそ

く見まらぬやういもまはらうさふ。みぎさつら

こころのさうなすけり。

コトハナツク

ぬもさうさうさうさうさうさうさうさうさう

さうさうさうさうさうさうさうさうさうさう

あうよ見まらぬか。さうさうさうさうさうさう

女五十三ツク

わが心、わが月、わが心、わが月、わが心、わが月、

さうさうさうさうさうさうさうさうさうさう

に。事。に。し。て。は。日。移。び。し。を。と。り。て。つ。く。ま。る。ま。る。と。
 ま。う。う。か。た。く。
 ○ 三。か。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。ひ。き。か。つ。て。い。ふ。こ。と。
 ま。う。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ち。か。ら。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 初。七。夕
 ○ ち。か。ら。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 じ。か。く。お。が。ま。い。
 とも。葉。上。百。一。丁。オ
 ○ 色。く。ち。が。れ。し。も。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ま。う。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。

口。百。一。丁。オ
 から。猫。け。い。ら。ひ。さ。く。か。い。び。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ま。う。猫。け。い。ら。ひ。さ。く。か。い。び。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ち。か。ら。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ま。う。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 初。七。夕
 ○ ち。か。ら。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 じ。か。く。お。が。ま。い。
 とも。葉。上。百。一。丁。オ
 ○ 色。く。ち。が。れ。し。も。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。
 ま。う。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。は。ま。る。ま。る。と。い。ふ。こ。と。

徳角五十八丁ウ


~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

若葉三丁ウ

〇 唯おとびらとるのまゝおとびらとるに  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

〇十三丁ウ

〇 おとびらとるに
~~~~~  
~~~~~

若葉三丁ウ

〇 おとびらとるに
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

〇十三丁ウ

〇 おとびらとるに  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

〇四十五丁ウ

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of notes. The text is written in a fluid, connected style.

東五十三丁
橋

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of notes.

橋

領
註

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of notes.

橋

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of notes.

東五十三丁

うらみもつりぬきおしー *shirayuki no koto*
~~おひけん~~ *okurami no uta*
 たらぬぐ *tsurugi no uta*

ミヨクノエサオ
 おと *otoko no uta*
 ちの *chi no uta*
 らんと見申

kyo wa *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
kyo wa *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 と *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*

せうとあ *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 とも *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 け *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*

コエタク
 か *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 り *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 け *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*

あ *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 考 *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*
 一 *kyo wa* *tenji* *no* *otomoni* *otomoni*

あしちのたげまのころの板ふまのしるゝ骨
 けこわづらあまのきこふまのしるゝ骨もすけ
 こたくまのしるゝ骨のしるゝ骨人あまの
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨

^{コニナク}惟老まのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨

^{海女}梁のしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨

ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨
 ひしあまのしるゝ骨のしるゝ骨のしるゝ骨

フー... *Handwritten text*

口十五丁夕

頭中おぢ... *Handwritten text*

フー... *Handwritten text*

原氏天和

心や... *Handwritten text*

あふ九丁オ

フー... *Handwritten text*

フー... *Handwritten text*

は... *Handwritten text*

見... *Handwritten text*

キ... *Handwritten text*

キ... *Handwritten text*

見... *Handwritten text*

お... *Handwritten text*

葉十丁オ

わ... *Handwritten text*

口廿四丁オ

フ... *Handwritten text*

ひ... *Handwritten text*

さ... *Handwritten text*

フ... *Handwritten text*

車... *Handwritten text*

た... *Handwritten text*

お... *Handwritten text*

らん〜あが〜
口 廿三丁
 〇 けん〜
 あ〜
 法よ〜
 〇 せん〜
後十六丁
 〇 馬〜
の 石 田 丁
 〇 おれ〜

ま〜
 に心〜
 ひ〜
 一〜
 色〜
 お〜
 ひ〜
コテンチ
 ぢ〜
 〇〜

心なきまらぬとて地獄なるはらへるるのまらぬはは
○紫上のまらぬ

天をさういふはをさうさうさうさうさうさうさうて見
○紫上のまらぬ

はぐらぬいふはをさうさうさうさうさうさうさうさ
○紫上のまらぬ

さうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
○紫上のまらぬ

けあり。
若菜上四十八丁ウ

○女がさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
いへるもさうさうさうさうさうさうさうさうさ

まひいでいふはをさうさうさうさうさうさうさ
○六十五丁ウ

○女がさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
政はの別

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
あはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

くもよきくつりつるもすらもわがまはつてくるもび
とねるもそがー

横うく十四丁

。あやせけさうとめれいもあうき清有板れがふ

せ井六丁

何ぐれもあうておはる清月やでふがしよあげまた
まが例れおはるものよとまうおまうまういあわく
おに白いあかちんあうらわしてつわいお
お事のきけおまうがしおんあうらわしてげまうら
こがしあうらわいおんあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

四

あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

四法十三丁

源氏太のん

。あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして
いもくたへおんあうらわしてあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

竹川十丁

。あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

中お無初

あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして
あうらわしてあうらわしてあうらわしてあうらわして

白木の
 うらやまをすましてたち入るるにおりたるはこころは
 しく思へ給りやがてまゝでまじなふくけりくあつた
 ころは殿のふぞ今ハ一松とへぎつるもあつたまは社
 くるははらぬあづきもえはぢりて出さしひある
 さしはくもどくはほもくはくたたく白ひやまおろし
 けははらぬあづきもえはぢりて出さしひある女
またほのゆ方の
 まはらぬあづきもえはぢりて出さしひある
中ちの
 ひくもくはらぬあづきもえはぢりて出さしひある
はち
 〇いとうろうりくはらぬあづきもえはぢりて出さしひある

うらやまをすましてたち入るるにおりたるはこころは
 しく思へ給りやがてまゝでまじなふくけりくあつた
 ころは殿のふぞ今ハ一松とへぎつるもあつたまは社
 くるははらぬあづきもえはぢりて出さしひある
 さしはくもどくはほもくはくたたく白ひやまおろし
 けははらぬあづきもえはぢりて出さしひある女
またほのゆ方の
 まはらぬあづきもえはぢりて出さしひある
中ちの
 ひくもくはらぬあづきもえはぢりて出さしひある
はち
 〇いとうろうりくはらぬあづきもえはぢりて出さしひある

格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女
 〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女
 〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女

行 粧

〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女
 〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女

〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女
 〇 格 於 五 十 十 九
 一 品 女 二 人
 式 初 二 日 申 女

muskanin *Qua Qua Qua* *Suwin Tawo* *Som*
su su su su su su su su su su su su su su su
su su su su su su su su su su su su su su su
su su su su su su su su su su su su su su su

盛衰

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

第九十才

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

第九十才 *su su su su su su su su su su su su su su su*

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

su su su su su su su su su su su su su su su

第九十才

su su su su su su su su su su su su su su su

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Small handwritten text at the bottom of the page.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, starting with a large initial letter.

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

文

原十百五十一

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

百四

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~





Et quoniam in conspectu meo  
consuetudo vestrae civitatis  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo

non est in conspectu meo

○ 女 女 女 女

女 女 女 女

女 女 女 女

女 女 女 女

non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo  
non est in conspectu meo

non est in conspectu meo

○ 女 女 女 女

女 女 女 女

女 女 女 女

たし〜〜〜  
ちん〜〜

寝麻

第廿六

はた〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜

のれ〜〜

第廿二

〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜





文化十癸酉歲六月吉旦

大坂書林 宣英堂奈良屋長兵衛板

